

# 静岡市立松野小学校

## 出前授業レポート

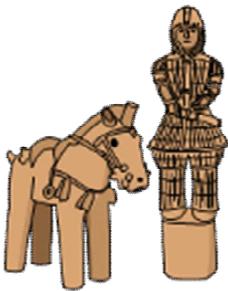
静岡県埋蔵文化財センター

令和4年6月2日（木）

「ミニはにわもよかったけれど、今度は埋文センターにも行ってみたい！」

松野小学校の5・6年生20人がミニはにわ作りの体験をしました。

### ミニはにわ作り体験



5年生はもちろん、6年生もまだ歴史の授業が始まっていなかったのですが、まずは古墳と「はにわ」について話を聞きました。

ちょっとむずかしかったけど、興味はしんしんです。



「人の形をしたはにわは古墳で行われたお祭りの様子と考えられているよ」



ミニはにわ作りでは、短時間で固まる樹脂製の粘土を使用して、みんながイメージする「はにわ」を作りました。胴体を作って目、鼻、口を付け、腕や帯は別に作って貼り付けて自分だけの「はにわ」が完成です。

「踊るはにわ」こども付

「武人はにわ」ですね

### 先生の感想

「授業の後、埋文センターのHPを見て、行ってみたいという子がいました。本物の出土品も見たいです。」

静岡県は、西部地域の古墳では「はにわ」が出土しますが、静岡市周辺の古墳では「はにわ」がほとんど出土しません。当センターでも「はにわ」はあまり保管しておらず、お見せできなくて残念でした。



「手の長いオリジナルはにわ」ですね



「いい表情」ですね

